

ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！～チューインガムでリラックス！！噛むことの大切さを考えよう～

大臣官房新事業・食品産業部食品製造課

開催日：令和4年9月12日（月）～9月16日（金）＜5日間＞開催

来場者：467人

内容：現在の食生活の中で噛むことの機会が少なくなっている消費者に対して、食育の観点から、ガムを通じた噛むことの大切さを伝えるとともに、ポイ捨て防止といったマナーを周知しました。また、これらを通じてガムの消費促進を行いました。具体的には、①会員各社のチューインガム展示、②チューインガムの機能・効用、製造工程等をパネルで紹介、③ガムのポイ捨て防止とマナー啓発のPRの展示を行いました。



よく噛むことによって、より少ない食事の量で満足を感じ、食べ過ぎ予防の効果が有るという研究成果等をパネルで解説



よく噛むことによって、①消化を助ける、②歯ぐきと顎の骨を丈夫にする、③唾液の分泌を促す、④脳を活性化するという効用等をパネルで解説



歯を失って噛むことができなくなった高齢者の記憶力低下がより進んだという研究成果等を大型モニターにより動画放映



製造各社の様々なチューインガムを展示するとともに、多段階の製造工程をパネルでわかりやすく紹介



原料のキシリトールが虫歯の原因とならない理由等をパネルで解説、キシリトール等を使用した特定保健用食品のチューインガムを展示



ガムのポイ捨て防止のマナー啓発のポスターを掲示、また、毎年6月1日が「チューインガムの日」に設定された理由等をパネルで紹介